

今尾の子 進んでやりぬく

平成30年度 海津市立今尾小学校
学校だより NO. 3
平成30年5月25日(金)

明朗 (めあてをもって前向きに)・工夫 (自分で気付き、考え、判断し)・実践 (最後までやりぬく)

◇みんなのあったかい心があふれた、一年生を迎える会



<6年生と手をつないで入場>

4月25日(水)に、1年生を迎える会を行いました。6年生は全校のリーダーとして取り組む初めての全校行事です。各教室でスマイル班(縦割り班)の顔合わせ・自己紹介・写真撮影を行った後、体育館に全校児童が集まりました。



<集合ゲームで自己紹介>



<優しく帽子をかぶせる2年生>

3年生と4年生が心を込めて丁寧に作ったとんがり帽子を1年生に優しくかぶせてあげる2年生、全校ゲームの「じゃんけん列車」で1年生の子を先頭、後ろから優しく支える高学年、あたたかい心があふれた1年生を迎える会になりました。会の運営にあたった5・6年生は、「1年生の子が安心できるように、仲よく楽しい会にしよう」というスローガンどおり、分かりやすく楽しくなるようゲームの説明を工夫したり、互いの様子を見て声を掛け合ったりと、全校のリーダーとして「明朗・工夫・実践」の立派な活躍をしました。

◇「考えをのびのびと表現し、仲間と学び合う子」を目指してⅡ



<話し手に体を向け、集中して聴く姿>

前号でもお伝えしたとおり、今年は「考えをのびのびと表現し、仲間と学び合う子」の育成をめざし、教育を推進しています。そのためには、話し手が安心して話せる雰囲気づくりや、分からないことを「分からない」と言える関係づくりをすることが大切だと考えています。



<表現の楽しさを学ぶ外国語活動>



<意思表示のハンドサイン>

1学期は特に授業や集会の場で「話す人を見て、内容を考えながら最後まで聴く」事を大切にしています。

各学年でも発達の段階に合わせて、「聴く力を高めること」と「話しやすい学級づくり」に取り組んでいます。6月16日(土)のファミリー参観では、そんな授業の様子を見ていただくよい機会になります。ぜひご参観いただき、ご感想をいただければ幸いです。

◇地域を学ぶ、地域に学ぶ 3年生社会科・総合的な学習の時間

3年生は毎年、社会科や総合的な学習の時間に地域を学ぶ学習に取り組んでいます。町探検でお店を見学したり、農家の方の仕事について体験を交えた見学をさせていただいたりしています。



<事前に考えた質問をしました>

《児童の感想より》

ぼくはイチゴを食べて、スーパーで売っているイチゴよりも、とってもあまくてとってもおいしかったです。食べたイチゴはみんながえがおになる味がすごくしました。2人で朝4時から起きて、イチゴをパックにつめるというお話を聞いて、みんなにイチゴをおいしく食べてもらうために、というねがいがあることが分かりました。朝4時から起きて苦労しているところがイチゴをあまくしているのかもしれないね。

地域の皆様、貴重な学びの場を提供していただき、本当にありがとうございます。

